

# 専門分野

## 母性看護学

目的 人の性と生殖の特性を理解し、広く女性の一生を通じた基礎的看護が実践できる能力を養う。

- 目標
- (1) 性と生殖に関する社会の現状と課題を学び、看護の意義と役割を理解できる。
  - (2) 女性のライフサイクル各期の特徴を理解し、各期に適した援助を理解できる。
  - (3) 妊娠、分娩、産褥各期（新生児を含む）の生理と経過及び適切な看護を理解できる。
  - (4) 母性看護に必要な基礎看護技術を習得できる。

科目	単位 (時間)	科目目標	主な内容
母性看護概論	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 性と生殖に関する看護の概念を理解できる。</li> <li>2. 性と生殖に関する倫理について考えることができる。</li> <li>3. 母性看護の動向と施策について理解できる。</li> <li>4. 女性のライフサイクル各期の特性と保健活動を理解できる。</li> </ol>	母性看護の概念と対象 セクシュアリティの発達と課題 生殖機能から見たライフサイクル ライフサイクル各期における看護 リプロダクティブヘルス 母性看護の倫理 母子保健施策
母性看護援助論	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 妊娠・分娩の生理を理解できる。</li> <li>2. 妊娠・分娩時の看護を理解できる。</li> <li>3. ハイリスクの状態にある妊産婦の看護を理解できる。</li> </ol>	妊娠・分娩の生理 妊娠・分娩各期の看護 妊娠・分娩各期の異常と看護
母性看護援助技術	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 産褥の生理と看護を理解できる。</li> <li>2. 新生児の生理と看護を理解できる。</li> <li>3. ハイリスクの状態にある褥婦と新生児の看護が理解できる。</li> <li>4. 周産期の保健指導について理解することができる。</li> <li>5. 周産期事例を通して看護過程を展開できる能力を身につけることができる。</li> </ol>	産褥期の生理と看護 療養上の世話に関する技術 診療に伴う看護技術 看護 周産期の保健指導 看護過程の展開
母性看護学実習	2 (90)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 妊娠、分娩、産褥及び新生児の正常過程を理解し、安全にかつ適切な援助ができる。</li> <li>2. 妊婦、産婦、褥婦及びその家族の心理について理解し、適切な援助ができる。</li> <li>3. 母子看護に必要な基礎的看護技術を習得できる。</li> <li>4. 妊娠、分娩、産褥各期に行われる保健指導の実際を学び、保健指導の意義について理解できる。</li> <li>5. 母子看護にかかわる保健医療チームにおける看護師の役割を理解できる。</li> <li>6. 生命尊重に基づいた性のあり方について考えることができる。</li> </ol>	妊娠・分娩各期の看護 産褥期の看護 新生児の看護 安全管理・事故防止 周産期の保健指導 個人指導・集団指導 看護過程の展開 セクシュアリティの発達と課題 リプロダクティブヘルス